

広報

ことうら12

No.184 2019.12.1



特集

コトウラ自主防災

みんなの命は みんなで守る。

表紙の写真

[聖郷少年消防クラブ結成]
鳥取県内で3例目となる
少年防火クラブが、聖郷
小学校の児童3名で結成
されました。今後は、防災
について学び、啓発活動
を行うことで地域の防災
意識強化に努めます。

CONTENTS

Special News

今月のイチオシニュース …P3

聖郷少年消防クラブ結成

特 集

コトウラ自主防災 …P4～7

Town News

まちからのお知らせ …P8～12

Machikado News

まちの話題 …P13

Sports News

スポーツのお知らせ …P14～15

Information

インフォメーション …P15～17

Series Kotoura

シリーズことうら …P18～20

シリーズ

手話で話そう! 33

きれい、美しい、無くなる、
(気分などが)さっぱり[する]、(病気などが)治る



左手掌を右手掌で撫でながら素早く右方へ動かす

※「手話言語動作説明/一般財団法人全日本ろうあ連盟発行
『わたしたちの手話 学習辞典I』より転載

今月の職員
しらとりこども園
こん かつ き
紺 一喜

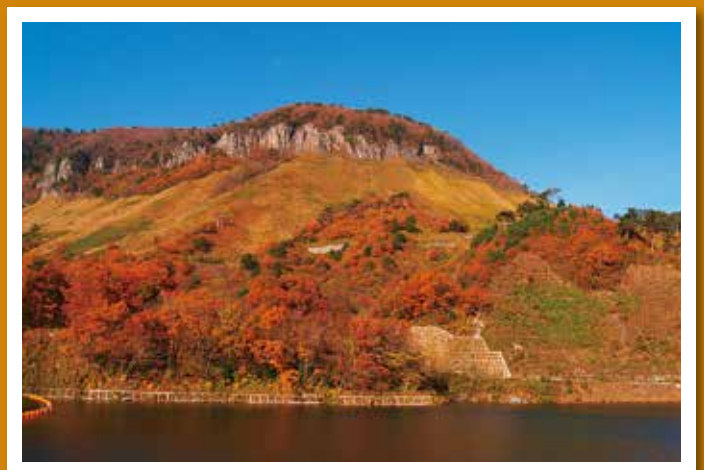
琴
浦
の

四 季 折 々

～皆さんから投稿していただいた四季折々～

投 稿 者 M・Tさん
タイトル 『紅く染まる船上山』
撮影場所 船上山

琴浦の四季折々の写真、まだまだ募集しています。
氏名、ニックネーム、住所、電話番号、撮影場
所、撮影時期、タイトルを添えてご応募ください。
(メール可) kikaku@town.kotoura.tottori.jp
問合せ先 企画政策課 ☎52-1708





地域の防災を守る少年少女たち 聖郷少年消防クラブ結成

地域の防火・防災の強化を目的とし、聖郷小学校の児童3名で少年防火クラブが結成されました。



11

月9日（土）、琴浦町役場本庁舎で聖郷少年消防クラブ結成式が行われました。少年防火クラブの結成は、鳥取県内では米子市と江府町に次ぎ琴浦町が3例目となります。

門脇消防団長から団員を代表して、少年防火クラブの団旗を授与された倉光さんは「火事がおきないよう、がんばって火災予防を呼びかけます。皆さん、火の元の確認をしましょう」と宣誓しました。

団員となった聖郷小学校4年生の3人は、防災について学び、地域の皆さんへ啓発活動を行うことで、琴浦町の防災力強化に努めます。

自分自身や家族、地域の人
が災害にあわないように、防
災について勉強して広めてい
きたいです。

団員インタビュー



聖郷小学校4年
くらみつきりん
倉光香林さん

地域みんなが幸せにくら
せるように、火災予防や応急
手当を学んでたくさんの人に
広めていきます。



聖郷小学校4年
ひろたにしゅうと
廣谷柊人さん



聖郷小学校4年
かどわきせい太
門脇清太さん

防火月間やパレード、イベ
ントなどを中心に力を入れ、
地域の皆さんの力になれるよ
うにがんばります。

あなたと
大切な人を
守るために

—特集—

コトウラ自主防災



想定外に備える

近年、日本各地でゲリラ豪雨や大型台風、大地震が頻繁に発生し、首都圏では河川の氾濫や増水、土砂崩れなどで大きな被害を受けるケースがたびたび見られるようになりました。

琴浦町でも昨年の台風24号の際には河川の氾濫、がけ崩れ、床下浸水など今までにない被害が発生しました。

いつ起こるか分からない災害に対し、私たちはどのような備えができるでしょうか。

みんなで
考えましょう



今月号の特集は、「コトウラ自主防災」。避けることのできない自然災害から家族や地域を守るには、日頃から家庭や地域において「災害に強い地域づくり」や「防災活動」、「避難訓練」について考えていくことが必要です。

自分たちの地域は
自分たちで守る



2018年9月に発生した台風24号では浸水などの被害が続出。未曾有の災害も他人事ではありません。

(写真 人的被害のあった倉坂地内の崩落箇所)

命を守る わが町の

自主防災組織

自主防災組織という言葉をご存知でしょうか。災害から地域を守るため、地域の人々が自主的につくる防災活動を行う組織です。琴浦町ではすでに70部落（60組織）が立ち上がっています。

自助・公助・共助

防災には、自分や家族を自ら守る「自助」、公的機関が対応する「公助」、地域の人々が協力して助け合う「共助」という考え方があります。なかでも、自主防災組織や消防団に代表される共助を強化することが、地域の防災力強化のために必要です。

「独居」や「孤独死」といった言葉をニュースで耳にするようになり、近所付き合いが疎遠になりつつある今、もし災害が起きて自分や家族の備えが尽きてしまったら……。頼れるのはやはり地域の力ではないでしょうか。

阪神・淡路大震災の際も約3割の人は住民に救助されています。

災害時の救助の実態
(平成7年1月17日阪神淡路大震災)

助けた人	割合	区分
自力・家族	約67%	自助
友人・隣人	約31%	共助
救助隊	約2%	公助

わが町の自主防災組織

● 矢下自主防災会

(平成21年7月結成)

今年は、10月27日の古布庄地区住民避難訓練の前に矢下自主防災組織で図上訓練をされるなど、積極的に訓練されています。

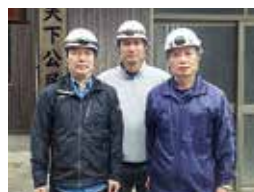
● 出上自主防災会

(平成20年2月結成)

地震を想定した避難訓練と初期消火訓練には、参加者が120人を超えます。消火栓や水消火器を使った消火訓練も毎年実施されています。

自主防災を
引っ張る人の声

矢下自主防災会役員のみなさん



自主防災組織を結成して、町からの補助で、ヘルメットやリアカーを購入しました。図上訓練も実

施し、地域の防災力を高めています。これからも年次計画的に防災資材を整備し、また、消火訓練や避難訓練を繰り返して、大きな災害に対する安全なまちづくりを進めたいと思っています。

出上自主防災会役員のみなさん



出上1区～6区の住民で自主防災組織を結成しました。毎年、小学生から高齢者まで住民全体で消火訓練や避難訓練をしています。今年は、毛布などで手製の担架を作成し、避難困難者を避難所まで搬送する訓練もしました。

私の避難場所は？

災害対策基本法が改正され、町では災害発生時に避難するための避難場所を「わが家の防災マニュアル」に掲載しています。緊急時のために一度確認しておきましょう。



自主防災組織訓練（災害に備え防災を考える図上訓練）

共助で高まる防災力

10月27日、台風により土砂崩れが発生した想定で、古布庄地区の住民を対象に30世帯41名の住民が参加し、避難訓練を実施しました。

町の防災行政無線で避難準備情報や避難勧告を発令し、訓練に参加した住民は、避難するよう声をかけ合い、ヘルメットをかぶり、非常持ち出し品を持って避難しました。

町消防団や琴浦大山警察署は、避難の呼びかけを広報しながら巡回をし、災害対策本部と情報伝達訓練をしました。



①災害現場と対策本部の通信 ②避難者受け付けの様子 ③避難の様子 ④ダンボールの簡易ベッド作成 ⑤ダンボールで間仕切り作成



避難訓練後には、避難所で使うダンボール製の簡易ベッドや間仕切りを実際に作成したり、お湯だけで作れるアルファ米を作り、試食したりしました。

訓練に参加した住民は、「日ごろから非常持ち出し品を準備しておく必要があると感じた。命を守るために地域住民同士が声をかけ合って避難する大切さを学んだ」と感想を話されました。

自主防災組織をつくるには

自主防災組織は、次の書類を提出することで結成できます。

- ① 自主防災結成届
- ② 自主防災会規約
- ③ 防災計画

もしもの時のためにも、地域ぐるみで備えておくことが安心につながります。

琴浦町自主防災組織結成促進補助金

《概要》

- ・ 新たに結成された自主防災組織に対し、結成当初に必要な防災資機材の整備に対する補助金を交付する。

・ 補助率は100%、補助限度額は10万円

(平成31年度で終了予定)

《防災資機材の具体例》

ヘルメット、防火衣、ジャッキ、担架、リアカー、スコップ、メガホン、トランシーバー、腕章、活動服、ベストなど

防災出張講習をします

町では、三浦貴志^{みづらたかし}防災専門員が自治会の公民館や福祉施設に向いて防災講習をしており、これまでも15回出張講座を開いています。出張講座のご要望があれば、総務課へご連絡ください。

《内容》

その地域の危険箇所、避難場所を示し、直近の災害などを詳しく説明します。



— 役場防災担当者の声 —



災害に対する一人ひとりの備えと「支え愛」が地域の防災力を高めます。多発する災害から身を守るため、声をかけ合って早めの避難に努めましょう。

— あなたの備えが大切な人を守る —

17,295人の 防災力

琴浦町の人口は、17,295人（11月1日現在）。大きな災害の場合、琴浦消防署、消防団、町職員が総力をあげて対応しても、すぐには町民一人一人に手を差し伸べることができないかもしれません。もしもの時、「自分で自分の命を守る町民が増える」ことが、町の防災力強化に繋がります。



これだけは
忘れないでね

CHECK

**非常用持ち出し袋を
準備しておきましょう**

いざという時、すみやかに避難できるように非常用持ち出し袋を用意しておきましょう。非常用持ち出し袋は、両手が使えるリュックサックがおすすめです。

— 持ち出し品の例 —

- 飲料水
 - 食品
 - ・缶詰・カップ麺・クラッカー・チョコレートなど
 - 貴重品
 - ・現金・通帳・保険証・印鑑など
 - ヘルメット、防災ずきん、ホイッスル
 - 手袋
 - 衣類、下着、毛布、タオル
 - 洗面用具
 - 懐中電灯、携帯ラジオ、電池
 - ウェットティッシュ
 - 救急セット（傷薬、解熱剤など）
 - カイロ
 - 携帯トイレ
- ※乳児のいる場合は、紙オムツ、ミルク、ほ乳瓶なども準備する



CHECK

**被害を最小限に抑える
行動を取りましょう**

台風や大雨が近づく前は、次のような対策を心がけてください。

①気象情報に注意する

テレビ、ラジオなどの警報・注意報に注意する。

②むやみに外出しない

大雨などの危険性がある場合は、不要不急の外出は控える。



③家具を移動しておく

家具は壁に固定しておく。浸水が予想される場合は、2階に移動させるなどしておく。

CHECK

**危険な場所、避難場所を
確認しておきましょう**

琴浦町では、各家庭に「わが家の防災マニュアル」を配付しています。災害時の注意点や緊急時の避難場所を掲載していますので確認しておきましょう。
町のホームページでも確認できます。



確認しておいてね



問合せ先 総務課 52-2111

事業レビューの結果

9事業すべてで見直し

10月12日（土）、11月10日（日）の2日間にわたり「事業レビュー」を実施しました。

当日は、無作為で抽出し、応募いただいた町民の皆さんに「町民評価員」として参加いただきました。

レビューでは、各事業についてコーディネーターの進行のもと、事業担当課からの概要説明の後、審議員（外部有識者）、町民評価員（2日間延べ48名、鳥取大学生3名を含む）で議論し、各事業の評価をいただきました。



▼事業レビューの実施結果

事業名	(1)不要・凍結	(2)見直し			(3)現行通り又は拡充
			抜本的見直し	一部見直し	
①地区公民館事業 (関連：輝く地域づくり事業)	1	26	17	9	2
②斎場管理	3	23	10	13	3
③地域おこし協力隊活動事業	10	13	11	2	4
④交通費助成事業（5制度）	1	22	-	-	4
⑤社会福祉協議会補助金	0	16	4	12	3
⑥シルバー人材センター運営補助金	2	13	5	8	4
⑦商工会補助金	1	12	3	9	4
⑧観光情報発信業務	1	15	11	4	1
⑨白鳳祭	1	8	2	6	8

評価結果は、9事業すべてで「見直し」の評価をいただきました。今後、いただいたご意見を検討し、住民サービス向上のため、予算などへ反映させていきます。

える『事業レビュー』を実施

町民評価員、審議員の意見（抜粋）

◆1日目（10月12日）

①地区公民館事業

・公民館と地域振興協議会との施設や事業の一本化が必要
・以西地区公民館の旧小学校への移転は、すぐにでもしたら良い
・社会教育、地域づくり（地域課題の解決）を一体化して考えるべき

・公民館は、社会教育に留まらず、人口減少、少子高齢化の難問に挑む地域住民自治の最前線とすべき

②斎場管理

・町独自に斎場を維持管理するのか、中部ふるさと広域連合の斎場と一緒に使用するのかのコスト比較をすべき（詳細なコスト計算が必要）
・通夜、葬儀、火葬とが一緒にできる施設としてほしい
・中部ふるさと広域連合並みの料金への見直しが必要

③地域おこし協力隊活動事業

・協力隊が定住することを目標とするのではなく、町として求める目的・効果を明確にし、それにどう応えたかという評価をすべき
・移住に注力するより地元の人材をもつ一度見直ししてほしい
・協力隊の活動（事業効果）をもっと情報発信するべき

④交通費助成（5制度）

・制度が多く、分かりにくい（制度の統一が必要）
・バスルートを見直して交通空白地をなくしてほしい
・乗り合わせやスクールバス、ウィバーなど様々なやり方を試して一番よい形にしてほしい
・バスルートの変更などはスピード感をもって対応してほしい
・障がいの種別によって助成の内容などを適切に整理すべき

◆2日目（11月10日）

⑤社会福祉協議会補助金

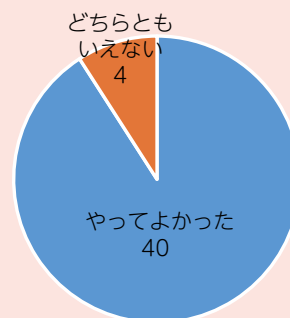
・人件費補助ではなく、事業費全体に対する補助とすべき
・事業は、「町からの委託事業」と「町から補助を受けて行う事業」を明確に整理すべき
・福祉センター（建物）は、町による管理を検討し、公共施設全体の整理、統合なども検討

⑥シルバー人材センター運営補助金

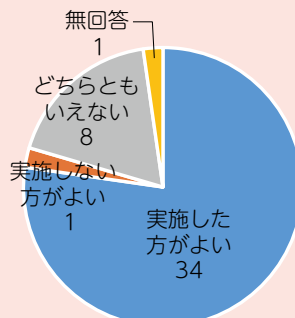
・作業内容のニーズの把握と新規会員確保などの再検討
・賃金の見直しによる会員の確保
・年間を通して安定した仕事を求める人がいるのであれば、ハローワークとの連携が必要
・働く場と地域奉仕の総合的な制度の再設計が必要

参加された町民評価員さんの意見

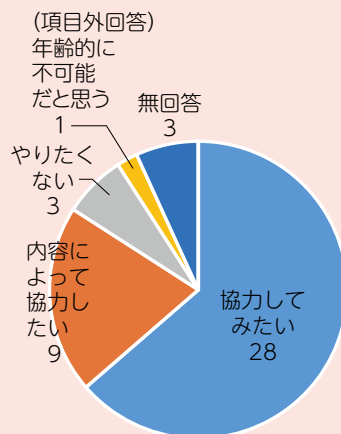
① 町民評価員をやってみた感想は？



② 今後も継続して事業レビューを実施した方が良いと思われますか？



③ 今後、事業レビュー以外で、町の無作為抽出により選ばれた場合は協力いただけますか？



▲発言する鳥取大学生

- ◆添えられた意見
- ・町政を少し自分事として考えるきっかけとなった
 - ・税金の使い方と様々な事業内容を知れて良かった
 - ・役場には今回の結果を受けて、動けるところから動いて欲しい
 - ・事業の意義や効果をしっかりと考えながら仕事をしてほしい
 - ・町レベルにとどまらず、各地域でも、差し迫った地域の事情について、皆で話し合いたいと思った
 - ・町民でありながら、知らない事が多いことに気がつけた。参加されたことのない方も一度参加されたら良い経験になる
 - ・子どもの視点、発想は鋭いので、小・中学生の意見や考えも取り入れてほしい

税金の使い方をみんなで考

⑦ 商工会補助金

- ・補助金のしくみを分かりやすくするべき（県連合会への人件費負担など）
- ・経営指導などの専門性の高いものは商工会に任せ、役場は組織体制への支援をすること

- ・補助額が定額になっているので補助のしくみの見直しが必要

⑧ 観光情報発信業務

- ・観光客にお金を落としてもらう目的ではなく、交流人口、関係人口の増加を目的にするべき

- ・観光協会職員は、長年行政に関わっていた方ではなく民間の活力を入れること
- ・具体性、戦略性を明記した観光戦略ビジョンが必要

⑨ 白鳳祭

- ・今年から住民主体の祭りになったので、この流れが止まらないように続けてやってほしい
- ・副実行委員長が持っている熱意、想いを下の年代も巻き込んでいけるようなことも考えてほしい
- ・波止の祭り、さくら祭りを含めた「琴浦三大祭り」としてはどうか
- ・中学生や高校生に地域や異世代の人に関われることで誇りを持てる祭りにしてほしい

◆コーディネーター

山根 晃 氏（足立区勤労福祉サービスセンター特命担当部長）

◆審議員（外部有識者）

【1日目（10/12）】

福嶋 浩彦 氏（元消費者庁長官、元我孫子市長）
 野津 伸治 氏（鳥取短期大学教授）
 永久 寿夫 氏（株式会社PHP研究所 取締役専務執行役員）
 吉岡 古都 氏（薬剤師）

【2日目（11/10）】

福嶋 浩彦 氏（元消費者庁長官、元我孫子市長）
 野津 伸治 氏（鳥取短期大学教授）
 伊藤 伸 氏（構想日本 総括ディレクター）
 古武 智子 氏（宇部市 健康福祉部地域福祉・指導監査課 課長）



▲2日目の審議員の皆さん（左から福嶋さん、野津さん、伊藤さん、古武さん）

放課後児童クラブ 令和2年度児童募集

※ 来年4月からの、町立放課後児童クラブ利用申し込みを、次のとおり受け付けます。

放課後児童クラブは、就労などにより保護者などが不在となる家庭のために実施する子育て支援のひとつで、小学生のお子さんの健全な育成を図ることを目的に開設している施設です。

●対象児童

町内の小学校に通う児童で、保護者や同居の人が昼間不在により家庭で保育ができない児童

※希望者が定員を超えた場合は、低学年および配慮を必要とする児童を優先とし、保護者などの勤務時間や家庭状況を考慮して選考します。

※年度途中の利用申し込みは、定員と利用児童の状況により、お断りする場合があります。

●月額利用料（予定）

- ・基本利用料2,000円
 - （8月分のみ4,000円）
 - ・土曜日利用料500円
- ※利用の有無に関わらず利用料が発生します。

●申込期間

12月2日（月）～12月20日（金）

●申込方法

申込関係書類（利用申込書および就労証明書など利用要件が確認できる書類）に必要事項を記入の上、左記へお申し込みください。

●申込先

- ・子育て応援課
- ・町内各公立放課後児童クラブ
- ・やばせ、しらとり、こがね、ふなえ各こども園
- ・みどり保育園
- ※小学校では受付しませんので、ご注意ください。

●児童クラブ対象校（定員）

- ・浦安小学校（70人）
- ・八橋小学校（40人）
- ・聖郷小学校（40人）
- ・船上小学校（40人）

※赤碕小学校区では、私立の放課後児童クラブとして、赤碕こども園が旧赤碕保育園舎で『しおかぜクラブ』を開設しています。

（問合せ先 赤碕こども園

☎55-0708）

問合せ先 子育て応援課

☎52-1709

確定申告のご準備を!!

★申告会場と受付期間

2月17日（月）～3月16日（月）
（土・日・祝日・2月27日を除く）
申告会場および受付期間

【赤碕会場】

役場分庁舎2階多目的ホール
2月17日（月）～2月26日（水）

【東伯会場】

役場本庁舎保健センター2階
2月28日（金）～3月16日（月）
※2月27日（木）は会場移動作業のため、申告受付を行いません。
受付時間 8時30分～16時

★自宅のパソコンで申告（e-Tax）ができます

申告には、電子証明書付きマイナンバーカードが必要になります。取得には1カ月程度かかりますので、手続は早めにお願ひします。詳しくは申告に関する事は税務課、マイナンバーカードの取得に関する事は本庁舎総合窓口までお問い合わせください。

★申告の事前相談会を行います

期間中の混雑解消のため、次の（ア）～（ウ）に該当する人は、添付書類の確認の事前相談に応じますので、ぜひご利用ください。

- （ア）家を新築・増改築され、今年、住宅ローンを組んだ人
 - （イ）土地、建物を売った人
 - （ウ）株式等の売買で損失がある人
- 期間 1月27日（月）～31日（金）
場所 役場本庁舎 税務課
その他 事前予約が必要です。
問合せ先 税務課 ☎52-1702



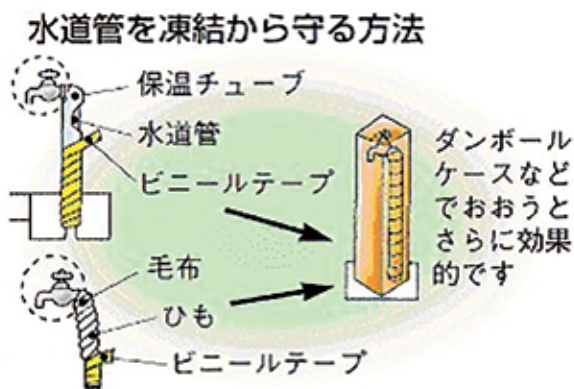
水道管の凍結にご注意を！

水道管の防寒対策は、寒さが厳しくなる前にしておきましょう。

水道管を凍結から守る

外にある水道管はもちろん、屋内でもトイレや洗面所等の水道管は凍結や破裂しやすい場所です。保温チューブや毛布を巻いて凍結対策をしましょう。

また、これらが濡れないように、上からビニールテープなどを巻き、ダンボールなどで覆うと、さらに効果的です。



凍った水が出ないときは

凍った蛇口を無理に回すと、パッキンが破れて水が止まらなくなります。

水が出ないときには、凍った部分にタオルをかぶせ、その上からゆつくりとぬるま湯をかけてください。熱湯をかけると、水道管が破裂する恐れがあります。

○ぬるま湯

×熱湯

出しっ放しはやめましょう

凍結防止のため、水を出しっ放しにすることがありますが、これは水不足に繋がりますのでご注意ください。

ただし、下水道工事などに伴い仮設管使用の場合は凍結の恐れが高いため、水を少しずつ出す必要があります。

水道管が破裂したら

すぐに止水栓を閉め、**琴浦町水道指定給水装置工事事業者**（町ホームページに掲載しています）に修理を依頼してください。

問合せ先

建設環境課 上下水道室

☎ 55-7806

—もつすぐ雪の降る季節—

除雪作業にご協力をお願いします

雪が降ると渋滞や事故など、道路交通に大きな支障となります。町でも道路の除雪を行い、安全な交通確保に努めています。皆さんも次のようなことに注意して、除雪にご協力ください。

注意とお願い

■路上駐車は絶対にしないでください。

■道路には、除雪時に支障となる物を置かないようにしましょう。

■木の枝や竹などに雪が積もって道路をふさがることがないように、切り除いておきましょう。

■消火栓のまわりや、除雪車が入ることができない道路、通学路などは地元で対応してください。

■除雪によって水路がせき止められてしまったときには、地元で取り除いてください。

■除雪車が通った後、家の出入口を雪でふさぐ場合がありますが、各家庭で除雪をお願いします。



※注意報・警報などが発令され、大雪が予想される場合、不要不急の外出は控えるよう、お願いします。

※豪雪時や急な降雪の場合などは、主要幹線道路から優先して除雪を行いますのでご了承ください。

問合せ先

建設環境課

☎ 55-7804

12月4日～10日は「人権週間」です

期間中、全国でさまざまな人権啓発活動が展開されます。

町ではこの期間を「琴浦町部落解放週間」とし、行政職員や小中学生が啓発ワッペンの着用をするほか、琴浦町人権擁護委員による特設人権相談所の開設（実施日、場所はお知らせ版記載）や街頭啓発の活動を行います。

人権標語入賞作品の発表

東伯郡同和対策協議会主催の、令和元年度人権標語の入賞作品が発表されました。2,000以上の作品の中から、琴浦町内生徒、児童の2点が優秀賞を受賞しました。



優秀賞
スマホより

みんなの心

見てみよう

前田 リコ（赤碕中学校3年生）

たすけあう

右手と左手

大きなわ

山畠慶太郎（浦安小学校2年生）

人権の花運動

「思いやりの心を育てよう」

子どもたちが協力して花を育てていくことで、思いやりの気持ちや、命の大切さを学んでもらおうと、法務省では「人権の花」運動を実施しています。

人権擁護委員から、今年は八橋小学校と浦安小学校の児童へ花の苗などが贈呈されました。

八橋小学校

浦安小学校



問合せ先

人権・同和教育課

☎ 52-1162

建物の新築（増築）、取壊しの際はご連絡ください

1 新築（増築）の場合

税務課までご連絡ください。日程調整を行い、後日、建物について調査をします。平成31年1月2日から令和2年1月1日に建築された建物は、令和2年度から固定資産税が課税されます。

2 取壊しの場合

本年中に建物（家屋）を取壊した人は、令和2年1月31日までに届け出てください。

届出が無い場合、取壊しの確認ができないため、固定資産税の課税対象となります。

●届出に必要なもの

印鑑・家屋滅失届出書・解体証明書

●提出先 税務課

※登記のある家屋については、法務局で滅失登記の手続きを行ってください。滅失の届出では、滅失登記はできません。

問合せ先

税務課

☎ 52-1702

SDGsについて

学びませんか？

3 町連携「SDGs講演会」開催

なぜ今、SDGsが企業や自治体に注目されるのか？そもそもSDGsとは何なのか？講演や事例を聞きながら、一緒に学んでみませんか？

対象 町民、事業者の皆さん

内容

①講演「SDGsから地域づくりを考える」

講師 米谷 仁さん（元環境省 大臣官房政策立案総括審議官）

②事例発表「鳥取県西部における地域新電力の取り組み」

講師 森 真樹さん（ローカル エナジー株式会社専務取締役）

とき 12月6日（金）

午後2時～4時15分

ところ 琴浦町役場分庁舎2F

多目的ホール

申込

不要

参加費

無料

主催

湯梨浜町、北栄町、琴浦町

問合せ先

総務課

☎ 52-2111



赤碕小学校にオーケストラがやってきました!

10月29日、文化芸術による子供育成総合事業として赤碕小学校に「日本センチュリー交響楽団」をお招きし、オーケストラの鑑賞会が開かれました。

オーケストラはどんな楽器で成り立っているのか、各パートが活躍する曲を聴いて音の違いを発見したり、いろいろなリズムに合わせて手拍子でオーケストラと共演したりと、オーケストラに親しみが持てるような工夫が盛りだくさんでした。

児童たちも普段なかなか触れることがないオーケストラに興味津々で、身体を動かしたり、歌ったり、自由に楽しむ姿も見られ、ステキな時間を過ごせたようです。



浦安地区公民館に鋳物コンロ寄贈

社団法人鳥取県LPガス協会中部支部より、LPガスの日PR活動の一環として、10月18日に浦安地区公民館へ鋳物コンロを2台寄贈いただきました。

寄贈されたコンロは、最新式の自動点火機能と安全センサー付き鋳物二重コンロで、マッチやライターなどを使わなくても点火できるタイプです。

調理実習はもとより、災害時の炊き出しなどにも利用していただけます。

大切に使用させていただきます。



「古布庄地区のこれからを話そう!」

古布庄の将来を考える勉強会を開催

地域で安心して暮らし続けるために、地域人口の安定化と将来的な課題について、誰がどうしたらいいのかを考える勉強会を10月1日、古布庄地区公民館で開催しました。

(一社) 持続可能な地域社会総合研究所(代表 ふじやまこう 藤山浩氏) に委託して作成した地域の将来人口推計をもとに、42人の参加者が6グループに分かれ、藤山先生の助言を受けながら話し合いました。各グループの発表では、様々なアイデアとともに年代によって不安な内容や考え方の違いがみられ、地域の将来を「じぶんごと」として意識する機会となりました。

1月19日には、町内全地区の人口ビジョンと将来に向けた提言について、藤山先生による報告会の開催を予定しています。

育英B.B.C 3連覇 ～琴浦町ナイター野球リーグ戦閉幕～



優勝した育英B.B.Cの皆さん

毎年恒例となっている、琴浦町ナイター野球リーグ戦が赤碕総合運動公園野球場で開催されました。今年の大会には11チームが参加し、5月18日から10月26日まで熱戦が繰り広げられました。主な大会成績は以下のとおりです。（敬称略）

1部（5チーム参加）
 優勝 育英B.B.C 準優勝 ROSSO
 2部（6チーム参加）
 優勝 チュウブ 準優勝 クルーズ
 最優秀選手賞 1部 盛山 準矢（育英B.B.C）
 2部 坂口 一樹（チュウブ）

体育施設夜間利用調整会（1・2・3月分）

1・2・3月に利用されるチームの代表者は必ず出席してください。

と き 12月18日（水）18:00～

と ころ 総合体育館 会議室

対象施設 総合体育館、東伯勤労者体育センター、農業者トレーニングセンター、東伯・赤碕武道館、町内各学校の体育館およびグラウンド

新春フットサル大会

と き 1月12日（日）・13日（月・祝）
 9:00～

と ころ 総合体育館
 部 門 ・オープンクラス
 ・ミックスクラス
 （常時女性2名以上）

申込締切 12月6日（金）
 代表者会 と き 12月12日（木）19:30～
 と ころ 総合体育館 会議室

総合体育館トレーニングルーム

健康な体づくりのためにトレーニングルームをご利用ください!!

【利用時間】

月・水・木・金・土曜 8:30～22:00

日曜 8:30～17:00（火曜日休館）

※窓口で受付をしてからご利用ください。

【利用料】 町民1回110円（年会費3,300円）

【持ち物】 スポーツウエア、屋内用シューズ、飲み物、タオル

※高校生以上から利用できます。

【12月のトレーナースケジュール】

谷川コンディショニングコーディネーター

（土）7日・14日 8:30～16:30
 （14日のみ8:30～15:30）

（水）11日・18日・25日 12:30～20:30

※体幹教室等で、不在の時があります。

町民トレーナー

（木）5日・12日・19日・26日
 9:00～12:00（※12日は14:00～17:00）

（金）6日・13日・20日
 14:00～17:00

※日程等が変更になる場合があります。

申込・問合せ先 総合体育館 TEL52-2047

「元気に歩こう 琴浦を!in赤碕」

潮風を感じながら、みんなで歩きませんか？
ノルディックウォークの指導も行いますので
お気軽にご参加ください。

と き 12月8日(日) 9:30
小雨決行・荒天中止(7:30判断)
ところ 塩谷定好写真記念館前駐車場
コース 塩谷定好写真記念館前駐車場→
花見潟墓地→鳴り石の浜 → 神崎神社

→出発点(5.1km)

*当日は、現地集合か送迎バスをご利用ください。

持ち物 飲み物・タオル・リュック・帽子・雨具・飴 など

動きやすい服装・靴で、参加ください

次回は、3月8日(日) 八橋地区で開催します。

琴浦町元旦マラソン&ウォーキング大会

健康を祈願しながら家族や仲間と「新年の初めの一步」を踏み出しませんか？
「元気に歩こう琴浦を! 正月編」と合同で開催します。

と き 令和2年1月1日(水)
9:00受付 9:15開会式
参加費 無料
申込 不要

東伯会場 受付：総合体育館玄関前
ウォーキングの部は大元神社に参拝します。

・マラソンの部(1km、3km、5km)
・ウォーキングの部(2.2km)

赤碕会場 受付：役場分庁舎玄関前
初詣を兼ね天乃神奈斐神社と神崎神社(マラソンの部は亀崎神社も)に参拝します。

・マラソンの部(5km)
・ウォーキングの部(3.5km)

申込・問合せ先 総合体育館 ☎52-2047

Information

インフォメーション

寿大学一般教養コース

今回は手話サークルでご活躍中の岸田さんに手話を通しての活動や、想いについて講演いただきます。また、簡単な手話も教えていただきます。

と き 12月19日(木)
14:00~15:00
ところ 分庁舎2階 多目的ホール
講師 岸田敏子さん
送迎バス 12月9日(月)までに申込
問合せ先 社会教育課
☎52-1161

住民健康講座

糖尿病予防講演会

日時 12月21日(土)
14:00~16:00

ところ 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール(倉吉市駄経寺町187-1)

内容

・「糖尿病のことを知ろう」
講師：垣田病院 坂本恵理先生
・「これならできる!糖尿病予防の食生活」
講師：垣田病院 管理栄養士 米原千晶氏

問合せ先
公益社団法人鳥取県中部医師会
☎23-1321

催しもの

第4回カウベル合唱フェスティバル

琴浦町で活動中の合唱団による、合唱フェスティバルを開催します。

出演は、赤碕女声コーラスまどか、合唱団わかば、ザ・ラニアルコーラス、響け!カウベル合唱団、ふるさとを歌う会です。

また、第2部ではソプラノ歌手の佐々木まゆみさんのコンサートを行います。素晴らしい響きの世界にご期待ください。

と き 12月14日(土)
13:30開演

料金 300円
問合せ先 カウベルホール
☎53-1516

12月1日は世界エイズデー

HIV感染者・エイズ患者の発生が、現在も報告されています。

鳥取県中部総合事務所福祉保健局では、感染を早期発見するため、HIV（エイズ）などの検査を無料で行っています。ぜひご利用ください。

●定例検査（要予約）

- ・HIV、性感染症（クラミジア・梅毒）
毎月第1・3水曜日（祝日を除く）
13:30～14:30
- ・B・C型肝炎、風しん抗体価検査
毎週水曜日（祝日を除く）
13:00～13:30

●休日・夜間検査（要予約）

HIV、性感染症、B・C型肝炎、風しん抗体価検査

12月8日（日）13:30～15:30

12月4日（水）17:30～19:00

※HIV・性感染症検査は匿名で行います。

※検査は無料です。（風しん検査は妊娠を希望する女性等のみ無料）

問合せ先 倉吉保健所 ☎23-3145

就農相談会

新規就農を検討されている人や農業に興味のある人を対象にした就農相談会です。相談員が丁寧にお答えしますので、お気軽にご相談ください。

と き 12月11日（水）

13:30～16:00

毎月1回 第2水曜日

ところ JA鳥取中央 本所

3階研修室

問合せ先

JA鳥取中央営農企画部営農推進課
☎24-6429

有料広告

ピアノお売り下さい!!



ご依頼は地元で安心のヤマハ正規特約店にご用命ください。

◎YAMAHA

トミヤ楽器店 ☎0120-50-5103

〒682-0881 倉吉市宮田町185-24

案 内

就学援助制度を活用ください

就学援助制度とは、小・中学生のお子さまのいるご家庭で、失業や家族の病気、災害、その他経済的な理由により就学にお困りの場合に、学用品や給食費などの一部を援助する制度です。

制度の利用を希望される場合は、教育総務課または就学先の小学校・中学校にご相談ください。

問合せ先 教育総務課 ☎52-1160

鳥取県最低賃金 10月5日改正

時間額 790円

業種や規模および常用・臨時・アルバイト・パート・嘱託などの雇用形態や呼称にかかわらず、県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。

問合せ先 鳥取労働局労働基準部賃金室 ☎0857-29-1705

「全国一斉労働相談 ホットライン」の実施

連合は、年末の繁忙期を迎え「長時間労働の是正」をテーマに全国一斉労働相談ホットラインを開設します。

実施期間 12月12日（木）～13日（金）10:00～19:00

相談ダイヤル 0120-154-052
※相談番号は通年的に使用できるフリーダイヤルです。

問合せ先 連合鳥取事務所
☎0857-26-6605

自由に遊ぼう！ プレーパークどんぐり

自由に考え、自由に遊ぶ。

外遊びの達人集まれ！

と き 12月15日（日）

13:00～16:00

ところ 東伯総合公園内 平岩記念会館玄関前

参加費 無料・事前申込不要

持ち物 飲み物、タオル、着替えなど

問合せ先 総合体育館 ☎52-2047

第8回 障がいフォーラム 中部あいサポートフェスタ

さまざまな催しをとおして、障がいに対する理解を深め、ひとりひとりが自分らしく暮らしていける地域を目指しています。鳥取県住みます芸人「ほのまる」さんも参加します。お気軽にご来場ください。

と き 12月8日（日）

10:00～15:00

と ころ 倉吉未来中心

アトリウム・セミナールーム3

内 容 ステージパフォーマンス、出店販売、ワークショップ、作品展示など

入 場 料 無料

問合せ先 福祉あんしん課
☎52-1706



令和元年度拉致問題を考える 講演会とコンサート

と き 12月15日（日）

13:30～16:25

ところ 鳥取市民会館大ホール

入場料 無料

内 容

講演

演題 「拉致問題と人権～夢と絆を奪われて～」

講師 蓮池 薫 氏（新潟産業大学経済学部准教授）

メッセージ「拉致被害者の思い」

講師 松本 孟 氏

コンサート

演奏 鳥取県立岩美高等学校「ブルー・マーティン・ジャズ・オーケストラ」

合唱 鳥取男声合唱団

問合せ先

鳥取県人権擁護委員連合会

☎0857-24-5678



年末年始の業務のお知らせ

役場業務は、12月28日（土）～1月5日（日）まで休みとなります。
年末年始の窓口は混雑が予想されます。各種手続きはお早めに！

年末年始の路線バス運行

年末年始（12/31（火）～1/3（金））の琴浦町営バスおよび広域路線バスの運行については、次のとおりになります。平常時の運行とは異なりますので、ご注意ください。なお、1/4（土）以降は平常どおりの運行となります。

期日		12/31	1/1	1/2、1/3	問合せ
路線名					
東伯線	上り	通常運行	全便運休	始発から9:51⑥便まで運休、17:00⑮便運休	(株) 田中商店 TEL090-8711-5128
	下り	18:43⑯便、19:41⑰便運休		始発から9:26④便まで運休、17:15⑭便以降運休	
上中村線（予約型）	上り	通常運行		7:18①便、17:08④便運休	
	下り	通常運行		9:30①便、17:46⑤便運休	
船上山線	上り	通常運行		6:17①便、7:21②便、17:20⑥便運休	日ノ丸自動車(株) 赤碕車庫 TEL55-0607
	下り	18:52⑦便運休		6:59①便、9:29②便、17:46⑥便、18:52⑦便運休	
琴浦海岸線	上り	通常運行		7:59①便運休	
	下り	通常運行		8:45①便運休	
倉吉駅↔赤碕駅	上り	18:09便運休（赤碕駅発）	始発から9:49便まで運休、17:09便運休（赤碕駅発）		
	下り	19:05便運休（倉吉駅発）	始発から9:05便まで運休、17:57便運休（倉吉駅発）		

公共施設などの年末年始休業期間

施設名など		年末年始 休業期間	担当課
役場業務		12月28日(土) ～1月5日(日)	総務課
まなびタウンとうはく		12月29日(日) ～1月3日(金)	社会教育課
琴浦町 図書館	本館	12月29日(日) ～1月3日(金)	社会教育課
	赤碕分館	12月29日(日) ～1月3日(金)	社会教育課
カウベルホール		12月28日(土) ～1月6日(月)	社会教育課
総合体育館		12月29日(日) ～1月3日(金)	社会教育課
農業者トレーニング センター		12月29日(日) ～1月3日(金)	社会教育課
各地区公民館		12月28日(土) ～1月5日(日)	社会教育課
東伯・赤碕文化センター		12月28日(土) ～1月5日(日)	人権・同和 教育課
町立小 学校・中 学校	町立小学校	12月25日(水) ～1月6日(月)	教育総務課
	東伯中学校	12月25日(水) ～1月5日(日)	教育総務課
	赤碕中学校	12月25日(水) ～1月6日(月)	教育総務課
町立保育園・こども園		12月29日(日) ～1月3日(金)	子育て応援課
私立保育園・こども園 (みどり・赤碕)		12月29日(日) ～1月3日(金)	子育て応援課
し尿汲み取り業務		12月28日(土) ～1月5日(日)	建設環境課 問合せ先： 有限会社 赤碕清掃 TEL0858- 49-2033
ごみ収集業務		1月1日(水)～ 1月3日(金)	建設環境課
琴浦斎場		1月1日(水)	建設環境課



プロフィール

くわ あつみ
久和 温実
出身：長崎県対馬市
愛称：あつみん

10月19日にまなびタウンとうはくにて、グラフィック体験ワークショップ「琴浦KAKU部」を開催しました。

模造紙にのびのびと線を引きたり図形をかいたりするところから始めて、自己紹介を聞きながらそれを絵で表現することに挑戦してみたり、ただお絵かきするのではなく、初対面の人同士で「かくこと」を通したコミュニケーションの場をつくることのできたかな、と思います。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！

特に相手に伝えるように絵をかく「お題あてゲーム」は大盛況でした！



協力隊！
じゃナイトスクープ

プロフィール

たかし たいが
高橋 太雅
出身：藤井寺市
特技：イノシシの一本背負い(笑)



皆さんこんにちは、寒くなってきましたが、まだまだ半袖半ズボンの高橋太雅でございます。今回は、ビッグなニュースをお伝えします！琴浦町内に仕掛けた箱罠に、なんと！なんと！猪（10キロ前後）が8頭も入っていました!! 狩猟の師匠には、「一回で8頭は初めて見た。うまくなったな」と褒めていただきました。畑作業に来ていた人には、「ありがとう」と言ってもらったことがめっちゃ嬉しかったです。これからも狩猟続けていきます！

8頭捕獲!!



シリーズ 琴浦教育

「ふるさと・キャリア教育推進事業CHA3 (チャチャチャ) プログラムin赤碕中」
10月21日、赤碕中学校体育館で『CHA3 (チャチャチャ) プログラム』を実施。



自分を変える機会
(Change)

地域の方や大学生
との出会う機会
(Chance)

「将来どんな大人になりたいか」という質問に、僕は「誰かを笑顔にできる人」と答えると、地域の方は「自分が笑顔でいればいいんだよ」と教えてくれました。

中学生に、地域の人や大学生と出会う機会をつくり、地域の大人の多様な価値観と出会うことで、自分を変え、少し先の目標を持つとともに、さまざまなことに挑戦する態度を養うことを目的として実施しました。

仕事にマイナスなイメージがあったけど、同じ班の大人が仕事は楽しくできると言われていたので、ちょっとイメージが変わりました。



さまざまなことに
挑戦 (Challenge)

おうちで簡単体操

毎日続けて、理想のカラダへ♪

シリーズ No.8

『肩こり予防』 ～肩周辺のストレッチング～

谷川
哲也さん
コン
ディ
ショ
ニング
コー
ディ
ネーター



☆肩周辺の筋肉を
ほぐしてあげましょう!

肩周りの動きが悪くなると、肩こりや頭痛を招き、酷くなると耳鳴りやめまいを引き起こす可能性があります。ストレッチを行い、筋肉の緊張をほぐしてあげましょう。

【肩周辺のストレッチング(インナーマッスル)】

横になり、肘と肩が地面に着くようにすると自然と手が上がる状態になります(写真①)。



Point!

畳や布団の上で行うと、肘を痛めずにストレッチすることができます。

上がった手をもう片方の手で押さえるように力を加えます(写真②)。



Point!

無理をして押さえずぎないようにしましょう。痛気持ちいいところまで押さえると効果的です。

この動作を繰り返します。

◎1日の目安: 1～3セット
(1セット: 左右10～15回)

【首周りのストレッチング】

頭の左側を右手で右側へ引っ張ります(写真③)。
反対側も同様に行います(写真④)。

頭をゆっくり回します(写真⑤)。
右回り左回りとどちらも行いましょう。

Point!

早く回しすぎると
首を痛める可能性があります。



Point!

呼吸を止めずに、自然な呼吸をするようにしましょう。
引っ張る・回す時に今、どこが伸びているのかを意識して行いましょう。

◎1日の目安: 1～3セット
(1セット: 左右8～15秒ずつ、右回り左回り3～5周ずつ)

鳥取県男女共同参画推進企業に認定
されている琴浦町の企業を紹介します

輝くひと★発見

有限会社 美柑組

町内を中心に、道路・
河川・下水道などの土木
工事をされている有限会
社美柑組。

現場監督の田村さん
にお話を聞きました。



田村 真人さん (39歳)

私たちの社長は「頑張りたいと思う社員を応援」
する人です。「1級土木施工管理技士」の資格を取
りたいと言った私を応援してくれ、資格試験当日に
は、岡山の会場まで送ってもらいました。また、社
員もそれぞれができる仕事を増やして、能力に合っ
た仕事をみんなで頑張ろうという思いで、「残業ほ
ぼ0」を目指し、実践しています。

現場の管理をする仕事は「しんどい」と思うこと
もありますが、工事が完成した後に、自分が担当し
たものを見ると達成感があります。大変だったけ
ど、頑張っただけ良かったと思います。

休日には、家族でキャンプをするのが好きです。
また、最近フットサルチームに入り、練習を楽しん
でいます。フットサルをすることで地域の人のつ
ながりが広がっていることも嬉しいです。

今まで以上にいい仕事をして、地域の方に「すご
い!」「よかった!」と思ってもらえる仕事をする
こと、家族の時間を大切に、しっかりと楽しむ
ことを両立するため、これからも頑張ります。



地名を知る 琴浦を知る 『4 赤碕』

琴浦の歴史を
隔月で紹介します

琴浦町北西部、北は日本海に面して、西端を月の輪川、東端を赤碕港（東港）とします。赤碕の地名由
来は、中世に赤碕繁栄の礎を築いたとされる武将、赤碕殿の名から赤碕となったとも、崖が連続する海岸
線の地形によったとも考えられています。古くは赤碕と記していましたが、明治33年の町制施行に際し
て、海岸部西側の花見瀉墓地にある赤碕殿の記念碑「赤碕殿冢」（文政3年（1820年）建立）の題字から
町名を赤碕としました。同地区もこの時に赤碕となります。

地区内海岸部には、江戸時代に築かれた菊港、明治時代に築かれた東港、西港があり、現在の赤碕地区
公民館の地には江戸時代に藩倉もおかれ、鳥取藩十湊のひとつとして栄えていました。また、中国明代の
海防地理書『籌海図編』（1562）には「阿家殺記」と記されており、広く中国にも知られた地名でした。

○赤碕の文化財「神崎神社」

神崎神社の創建年代は定かではありませんが、神社に残る
棟札から、遅くとも享保18年（1733年）には創建されてい
たことがわかります。嘉永6年（1853）に鳥取藩お抱えの
宮大工小倉園三郎によって建てられた本殿、その孫の平次郎
によって明治12年（1879）に建てられた拝殿とも施された
彫刻が秀逸で、県指定保護文化財の1号、2号となっていま
す。龍や鳳凰といった霊獣から、象や獅子、牛、馬、鼠、リ
スなどの動物、葡萄や菊、蓮、楓などの植物がところせまし
に彫刻されています。皆さんも彫刻探しをしてみませんか。



神崎神社本殿彫刻（リスと葡萄）



人と町がつながる
コトウライフ
KOTOURA LIFE

発行：琴浦町 編集：企画政策課 〒689-2392 鳥取県東伯郡琴浦町徳万591-2 TEL (0858) 52-2111 (代表) FAX (0858) 49-0000
琴浦町ホームページアドレス <http://www.town.kotoura.tottori.jp/> 毎月1日発行 印刷：山本印刷株式会社